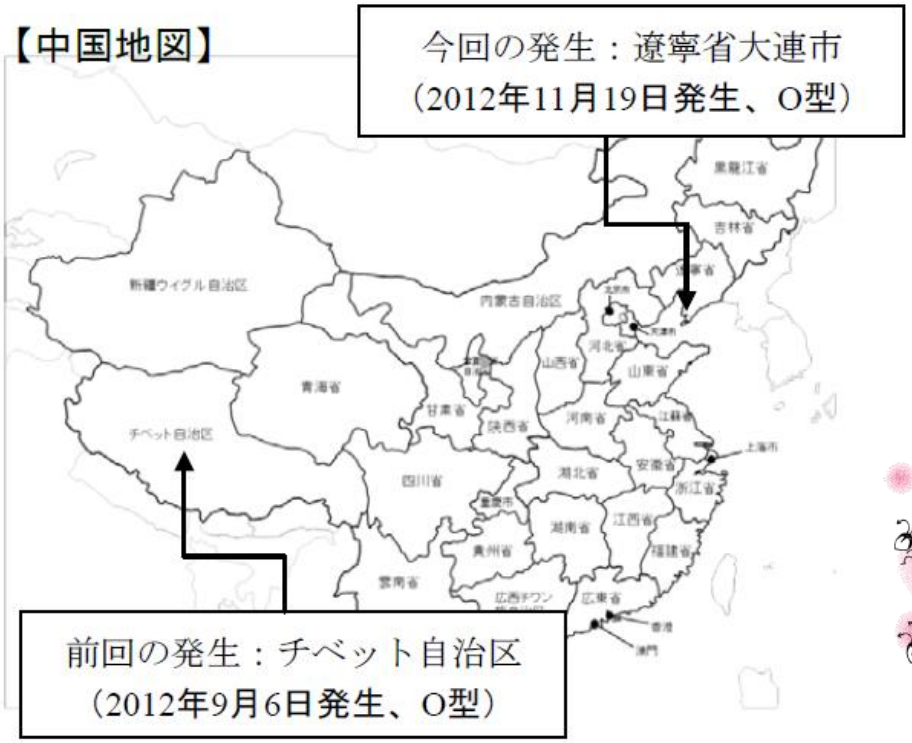
家畜衛生情報

中国の養豚場で口蹄疫発生！

◆ 平成24年11月19日、中国遼寧大連市の養豚場で口蹄疫（O型）が発生しました。豚は口蹄疫の“増幅動物”であり、大量のウイルスが増幅され、環境中に放出されていると考えられます。

◆中国における稲わら加熱施設（現在23施設）は全て大連市にあることから、平成24年11月26日以降、中国からの稲わらの輸入手続きが停止されています。（H24.11.28　農林水産省プレスリリース）

【中国地図】



口蹄疫とは・・・

牛や豚などがかかる感染力が非常に強い伝染病で、まず発熱や食欲不振が見られ、次によだれを流し、口やひづめ、乳房に水ぶくれができるのが特徴です。

口蹄疫を広げないために、これらの特定症状が認められた場合には、すぐに獣医師や家畜保健衛生所へ連絡しましょう。

・ 飼養衛生管理基準の点検・確認の徹底が大切です！

飛騨家畜保健衛生所
TEL（0577）33－1111　FAX32－9019
E－mail：c24508@pref. gifu. lg. jp